

# 保存版 シンガポール(およびマレーシアジョホールバル) インターナショナルスクール お役立ちマップ・リスト

海外在住のご家庭ではお子さまの学校にインターナショナルスクールを検討される方も多いでしょう。

毎年、シンガポール国内の多くのインターナショナルスクールが8~9月の入学に向けて、この時期に願書を受け付けています。学校によりさまざまな特徴がありますので、実際に個別見学や説明会に参加されることをおすすめします。

今年もコロナ禍ではありますが、オンラインなどでイベントも開催されていますので、まずはご関心のある学校にお問い合わせください。この特集が皆さまの学校選びのお役に立ちましたら、幸いです。

※マレーシア ジョホールバルの学校を一部含みます。詳細は各校にお問い合わせください。



## 用語解説

カリキュラムの略語と正式名称	国際	IEYC	International Early Years Curriculum 国際幼児教育カリキュラム
		IPC	International Primary Curriculum 国際プライマリーカリキュラム
		IB PYP	International Baccalaureate Primary Years Programme 3~11歳までが対象の国際バカロレア初等教育プログラム
		IB MYP	International Baccalaureate Middle Years Programme 11~16歳までが対象の国際バカロレア中等教育プログラム
		IB DP	International Baccalaureate Diploma Programme 16~19歳までが対象の国際バカロレアディプロマプログラム
		IB CP	International Baccalaureate Career-related Diploma Programme 16~19歳までが対象の国際バカロレアキャリア教育関連プログラム
	シンガポール	O Level	GCSEに相当する、シンガポールのセカンダリースクール修了試験
		EYFS	Early Years Foundation Stage 英国の幼児教育プログラム
		GCSE	General Certificate of Secondary Education 英国義務教育(5~16歳)の修了試験
		IGCSE	International General Certificate of Secondary Education 海外生のために整備され英国国内でも採用されている国際的な義務教育修了試験
イギリス		UK/England/British National Curriculum	UK、イングランド、ブリティッシュの国が定める教育カリキュラム
		Cambridge Curriculum	ケンブリッジ大学国際教育機構によるカリキュラム
		A Level	GCE-A level (General Certificate of Education, Advanced Level) GCSEの後に受ける2年間の英国高等教育カリキュラム
		BTEC	Business and Technical Education Council イギリス政府公認の職能資格
アメリカ		AERO	American Education Reaches Out 海外校で実施される米国式教育カリキュラム
		AP	Advanced Placement 高等学校の成績優秀者を対象にした大学相当の高度なカリキュラム
その他		Reggio Emilia	イタリア発祥の幼児教育実践法
		HSD	High School Diploma 高校卒業資格
		HSC	High School Certificate 高等学校修了証・大学入試資格認定基準
英語検定		Aptis	英語4技能能力測定テスト
		CEFR	Common European Framework of Reference for Languages 英語習得度を国際的ガイドライン A1~C2の6段階レベル
		PM Benchmark for Reading	リーディング力を示す指標
		WIDA	World-Class Instructional Design and Assessment 主にEAL/ESLで使用する英語力評価テスト
その他		EAL/ESL	English as an Additional Language/English as a Second Language 英語補習のプログラム・クラス
		IB 日本語A	日本語を母語として取得するIBDPの言語科目 文学、言語と文化、文学と演劇(芸術との横断科目) ハイレベル・スタンダードレベル(HL/SL)がある

## お役立ちチェックリスト

学校訪問やお問い合わせの際には、事前に気になっている項目をリストアップしておきましょう。

### チェック項目例

<input type="checkbox"/> 入学・編入試験の有無	<input type="checkbox"/> 学校の場所や、スクールバスのルート
<input type="checkbox"/> 授業料、設備費、支払方法など	<input type="checkbox"/> 教師陣の国籍の内訳、資格など
<input type="checkbox"/> 英語が母語レベルではない場合、英語サポート(ESL/EAL)の有無、頻度や回数など	<input type="checkbox"/> 日本人教員・職員の有無
<input type="checkbox"/> 日本語学習プログラムの有無、母語レベルかどうか	<input type="checkbox"/> 進学カウンセラーの有無
<input type="checkbox"/> どの学年に入れるか(学校によって年度の区切りが異なるため)	<input type="checkbox"/> 生徒の国籍の内訳、日本人の割合
<input type="checkbox"/> 編入可能な時期(ウェイティングリストの有無)	<input type="checkbox"/> カリキュラム、宿題についてのポリシーなど
<input type="checkbox"/> 学校の規模、1クラスの人数	<input type="checkbox"/> 給食の有無・食堂の環境
<input type="checkbox"/> 中高生の場合は、大学の進学実績、IBスコアの実績など	<input type="checkbox"/> コロナ対策
<input type="checkbox"/> IBの場合、日本語を選択できるか。「Higher Level (HL)」か、標準的な「Standard Level (SL)」か	<input type="checkbox"/> クラブ活動の種類や校外活動の内容
<input type="checkbox"/> 学校の設備(校庭の広さ、特定のスポーツや音楽・芸術関連、IT教育の環境など)	<input type="checkbox"/> 長期休暇の時期



2022年3月25日現在の情報をもとにしたイメージ地図です。掲載をご承知いただいたインターナショナルスクールのみご紹介しています。詳細は各校にご確認ください。本誌掲載の記事・写真・データを無断で掲載および複写することは法律で禁じられています。個人以外のご使用についてはお問い合わせください。

## シンガポール インターナショナルスクール 豆知識

**新学期:** シンガポールの多くのインターナショナルスクールは北半球の学校カレンダーを採用しており、8~9月が新学年となります。オーストラリア系やシンガポール人も入学を認められている学校は、南半球カレンダーをもとに1月に新学年となります。

**出願について:** インターナショナルスクールの多くではウェイティングリストが存在するので、希望の学校へは早めの見学・出願が必要です。

**インターナショナルスクールの種類:** 外国人子女のみを受け入れる学校と、シンガポール政府の規定によりシンガポール人も在籍している学校があります。必要なビザの種類(Dependant's Pass、Student's Pass)に関しては、学校で確認しましょう。

**日本語プログラム:** 学校によりカリキュラムの一部として、または放課後の課外活動や生徒が主体となって自習するセルフスタディの科目として学習できるケースなど、さまざまです。受講にあたり、別途料金が必要なこともあります。

**英語補習クラス:** 大きく分けて、入学時に学年相当の母語レベルの英語力を求める学校と、非英語圏からの子女に英語補習プログラムを設けている学校があります。形式には2タイプあり、英語補習クラスに所属しながら徐々にメインストリーム(英語を母語とする生徒のための一般クラス)の授業参加を増やしていくタイプと、メインストリームに所属しながら、取り出し授業などで適宜英語の補習を受けるタイプがあります。補習授業については、別途料金がかかることもあります。

**ローカルインター:** シンガポール教育省が特別に中学校からシンガポール人の入学を認めているインターナショナルスクールのこと。ACS (International)、Hwa Chong International School、St. Joseph's Institution International Schoolの3校を指します。